



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

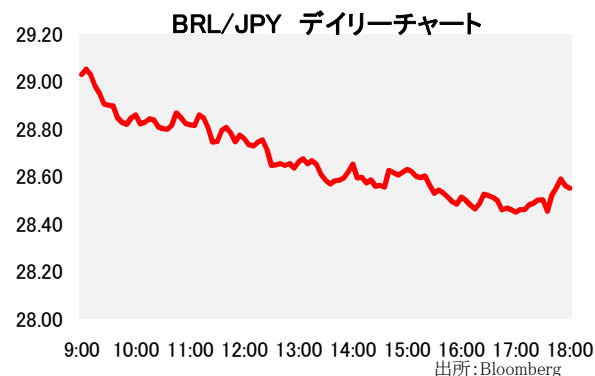
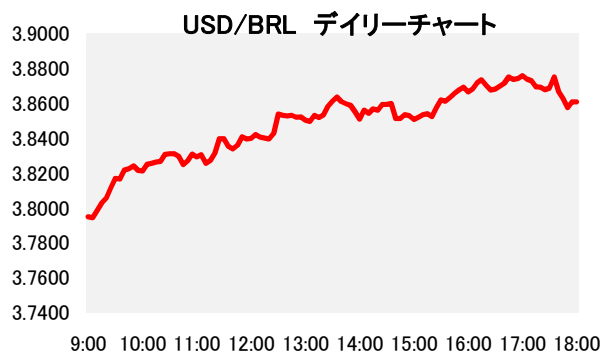
## 1. マーケット・レート

			6月21日	6月22日	6月25日	6月26日	6月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7680	3.7850	3.7740	3.8020	3.8610	+0.0590
	BRL/JPY	Spot	29.190	29.050	29.08	28.95	28.55	-0.40
	EUR/USD	Spot	1.1603	1.1654	1.1703	1.1646	1.1558	-0.0088
	USD/JPY	Spot	109.99	109.97	109.77	110.06	110.24	+0.18
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.013	7.036	6.946	6.909	6.958	+0.050
	Future	1Year(p.a.)	7.842	7.979	7.814	7.765	7.790	+0.025
	On-shore	6MTH(p.a.)	4.152	4.239	4.091	4.043	3.857	-0.186
	USD	1Year(p.a.)	4.800	4.800	4.822	4.725	4.561	-0.164
株式	Bovespa指数		70,074.88	70,074.88	70,953.00	71,404.63	70,609.00	-795.63
CDS	CDS Brazil 5y		267.95	267.95	264.28	262.91	267.83	+4.91
商品	CRB指数		194.400	194.400	195.345	197.244	198.947	+1.70

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
ローン残高(前月比)	0.2%	0.5%	0.3%
融資残高	--	3107b	3090b
個人ローン・デフォルト率	--	5.0%	5.1%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-4.9%	5.1%
(米)卸売在庫(前月比)	0.2%	0.5%	0.1%
(米)耐久財受注(前月比)	-1.0%	-0.6%	-1.6%



## 3. 要人コメント

なし
----

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.7970で寄り付き、直後に日中高値3.7930を付けた。米中貿易摩擦によるリスクオフ姿勢が継続する中、国内では伯中銀がドル売り介入を実施しなかったことを受けてレアルはじりじりと売られた。午後に入って3.8台後半まで下落し、取引終盤に日中安値3.8760を付けた。結局3.8610でクローズ。
- 本日、伯中銀は既存ポジション4.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。レアルが3.8台後半まで下落する中、3営業日連続で介入を実施しない形となった。7日にゴールドファイン伯中銀総裁が記者会見を実施し、翌週にかけて追加で200億ドルのドル売り介入を行うと発表した際の水準である3.9台に再び近づいており、引き続き当局の対応に注目が集まっている。
- 本日、伯中銀は四半期末のドル買い需要に対して24.25億ドル相当のFXクレジットラインの入札を実施。月曜日に実施した5億ドルと合わせると、先週末に発表した30億ドルをほぼ実施した形になる。本件は同じレートで将来ドルを買いす条件が付いた取引であり、レアル相場への影響は限られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。